

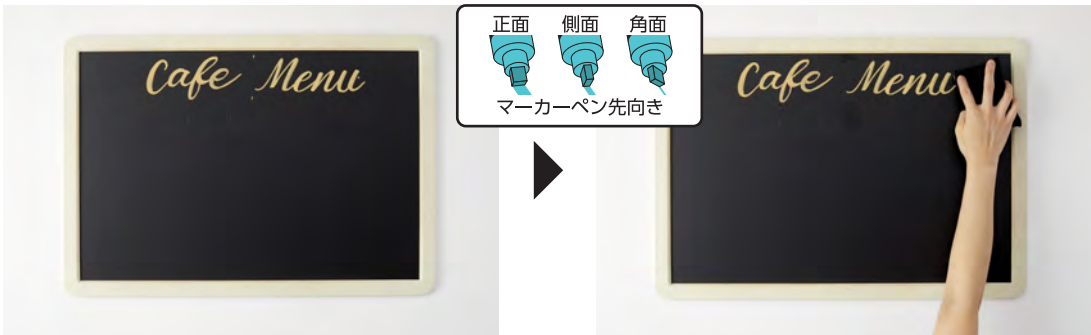
カフェ /A2 横



- 〈用意する物〉
- 蛍光ボードマーカー太字（ベージュ）/LBM281J
 - 蛍光ボードマーカー中字（オレンジ）/LBM252D
 - 蛍光ボードマーカー中字（ホワイト）/LBM252W
 - 蛍光ボードマーカー中字（リーフグリーン）/LBM252MD
 - 蛍光ボードマーカー中字（レッド）/LBM252R
 - ブラックボード専用イレーザー /LBE610
- ※ ブラックボード専用イレーザーがない場合は、柔らかい布やティッシュでも構いません。
- アンティークブラックボードホワイト仕上げ（A2）/LNB388
 - ボールペン
 - イラスト印刷紙（PDF 書類ダウンロードをプリントしたもの）

〈書き始める前にすること〉

- (1) 書き始める前に、書く内容と、だいたいの配置を決めておきます。（決めた内容を紙に下書きしておくのと、確認しながらできて、よりスムーズです。）
- (2) 用意する物を全て用意し、ボードマーカーは表記にそって色インク出しをして使用できるようにしておきましょう。
また、ブラックボード専用イレーザーは、水に濡らして、こちらも使用できるようにしておきましょう。



- ① 中心上下と左右に点を打って、文字を書く範囲基準を決めます。太字マーカー（ベージュ）の側面を使って、点を打った範囲内に、「Cafe Menu」を筆記体で大きく書いていきます。

- ② 基準で打った点をブラックボード専用イレーザーで消していきます。



- ③ 文字を書く範囲がわかるように、外枠の基準として、点を打っておきます。



- ④ 太字マーカー（ベージュ）で「FOOD」、中字マーカー（ホワイト）でメニュー内容と価格を基準点内に書きま。その下に「DESSERT」とのメニュー内容、価格を上と同様に書いていきましょう。



- ⑤ 中字マーカー（ホワイト / リーフグリーン / レッド）を使って、フォーク、ナイフ、コーヒーカップ、ワイングラス、ワインボトルなどのイラストを全て書いていきます。



- ⑥ 太字マーカー（ベージュ）を使って、HP 素材集にあるフレームを外枠線、点線、縦線の順で書いていきます。フレームの中に、「COFFEE」をセリフ体で書いていきます。

※ イラスト印刷紙を使ったイラストの書き方は、「お弁当 (TAKE OUT)/A3」の②～④を参考に。



- ⑦ 中字マーカー（ホワイト）を使って、コーヒーメニューの内容と価格を書いていきます。まず、2列に書くために、縦のラインを並列に引きましょう。その中に入るように意識して、文字を書いていきましょう。



- ⑧ 太字マーカー（ベージュ）を使って、HP 素材集にあるフレームを書き、その中に「ALCOHOL」をセリフ体で書いていきます。中字マーカー（ホワイト）を使って、先程と同じように、縦のラインを並列に引いてから、メニューの内容と価格を書いていきます。



- ⑨ 中字マーカー（リーフグリーン）を使って、HP 素材集にある飾り線や飾り縁を書いていきます。色味が入り、しきりにもなるので、グッと見やすくなります。



- ⑩ 中字マーカー（ホワイト）を使って、「Cafe Menu」の下に営業時間を書いていきましょう。



- ⑪ ③で書いた基準点をブラックボード専用イレーザで消していきます。



- ⑫ 完成です。

POINT

内容が多いメニュー表を書くときは、下書きが必須です。紙に書く内容を書き出しておき、テーマ（カテゴリー）別に配置を決めましょう。基準点内におさまる字の大きさを書くように気をつけましょう。

字が多くなるときは、テーマ（カテゴリー）に合ったイラストを使っておくと、伝わりやすくなります。